



プラットフォームの復活



ポケットパークとして街角の記憶



行先表示板を残して整備



デザインコンセプト

- ◆ 三角形の敷地を活かし、レストラン棟をコンパクトにまとめて奥に配置。
- ◆ 残った敷地をガーデンテラスとし、商店街のゲートにあたるため塀や植栽を設けず、自由に出入り出来るようにする。
- ◆ ガーデンテラスの江ノ電に面して一部をプラットフォームを復元して街の記憶を継承する。
- ◆ プラットホームのレベルに合わせて江ノ電を眺めながら飲食が出来るスペースを設ける。
- ◆ ガーデンテラスのシンボルツリーとしてオリーブの樹を中央に設置し、四季の移ろいを楽しめる場とする。



オリーブの樹の下で一杯の一時



レトロで懐かしいインテリア



ガーデンカフェに開かれたレストラン



ポケットパークがガーデンカフェに

建築作品部門

まちづくり全般

マチの記憶の継承

江ノ電プラットフォームの記憶を
思い起こさせるガーデンカフェ

鎌倉市由比ヶ浜の商店街と江ノ電踏切に面した敷地に計画された飲食店舗です。

この場所は、踏切に隣接して、市と地元商店街により「ポケットパーク」として整備されておりました。かつて江ノ電の駅（旧大町駅）があり、マチの記憶の継承として市民の方々に親しまれてきたものです。

計画にあたり、由比ヶ浜商店街と鎌倉市はもとより、江ノ電電鉄様のご理解とご協力により、交差点の変電設備を一部移設していただき、昔のプラットフォームを一部再現する形でリニューアルすることができました。

飲食店舗は、街角の憩いの場所として、外部テラスが設けられ、江ノ電に面したカウンター席は、お子さん連れと写真愛好家の人気の的となっております。街の記憶を継承し、新たな商店街の一角を担う街のカフェレストランとなることを祈念しております。



応募代表者：中山 信二

(株)中山建築デザイン研究所

昭和52年(株)現代建築研究所

平成9年(株)中山建築デザイン研究所設立

千代田地域会会員

事務所設立以来、共同住宅・店舗・事務所他色々な建物を手掛けておりますが、最近は、様々なデザイナーとのコラボレーションの仕事が多くなっております。鎌倉の店舗では(株)リックデザイン様を始めとするインテリア・ランドスケープ・グラフィックデザイン等で活躍する専門家の方々と共同作業で街に開かれたアーバンスペースを提案することができました。